



LITTLE DANCER

リトルダンサー



LITTLE DANCER

リトルダンサー

当作品は下記の創作同人誌シリーズ再録作品です。

LITTLE DANCER	発行 : 2017/3/5
LITTLE DANCER 2	発行 : 2017/5/5
LITTLE DANCER 3	発行 : 2017/6/24

発行者 : あさひ(@dothermann)

DOJIN
R18
成人向け
18歳未満の
購入・閲覧禁止



The illustration depicts a young man with short, light-colored hair and blue eyes, wearing a light blue and white striped shirt. He is holding a young woman with short brown hair and large, expressive purple eyes. She is wearing a pink and white patterned dress with a large pink bow at the waist. They are sitting in a field of purple flowers, with the man's hands resting on the woman's legs. The background is a soft, pinkish-purple with some white sparkles.

LITTLE DANCER

リトルダンサー

ぼくはクロード
フランスの小学校に
通ってる6年生だ

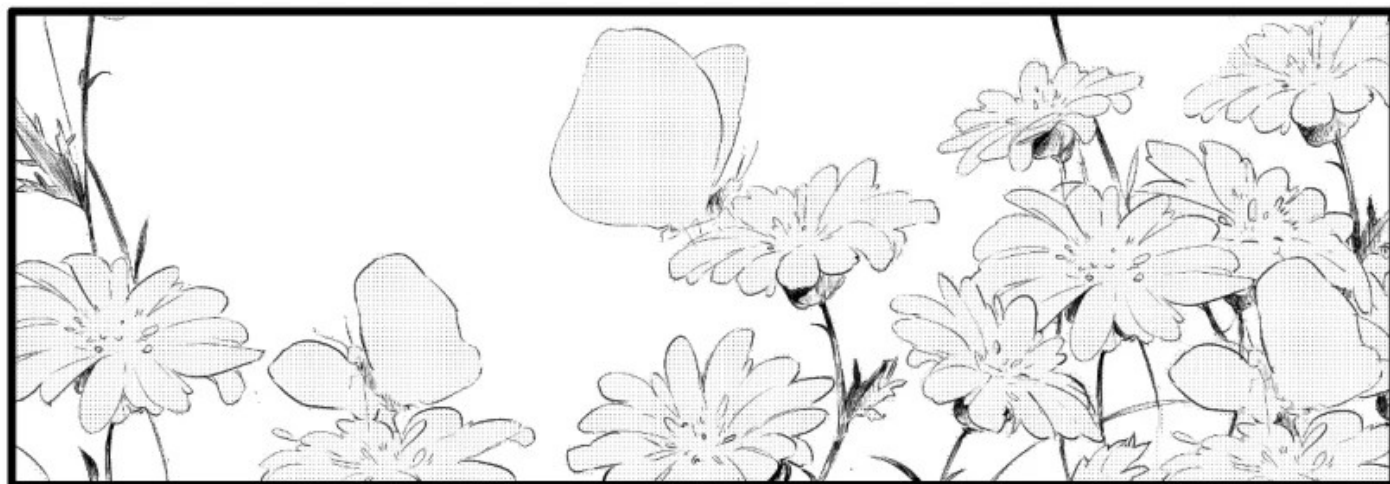
してあるけど……
物の葉の部分には……
……という器官が……

……これが葉脈の……
脈系だ……そのために……

植物の……とは……
……であるが……

ぼくは最近
ある悩みを
抱えてる

恋の悩みだ





なにを
もたもた
しているっ

イッ
タ
ッ

はいっ！

問3
君の番だ！

あせ

あせ

あ：
はい！



光合…せ…
せいのは組は…

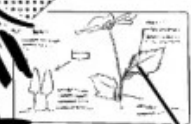
し
ょ…

植物の…

なんだ
やってないのか！

ば
ー

ば
ー







実際ね
気にすること
ないんだ

先生なんて
ぼくらのこと
なんとも
思っちゃない



あ
先生だ！



勉強がダメだって
いいじゃないか

お前の作る
チョコケーキは
うまい

それだけで
十分じゃないか



今頃
きみのことも
忘れてるさ



わかってるよ
わかってるよ

この気持ち
がどうしようもない
ものだって...



でもぼくは……

ド
あ



ルシール！



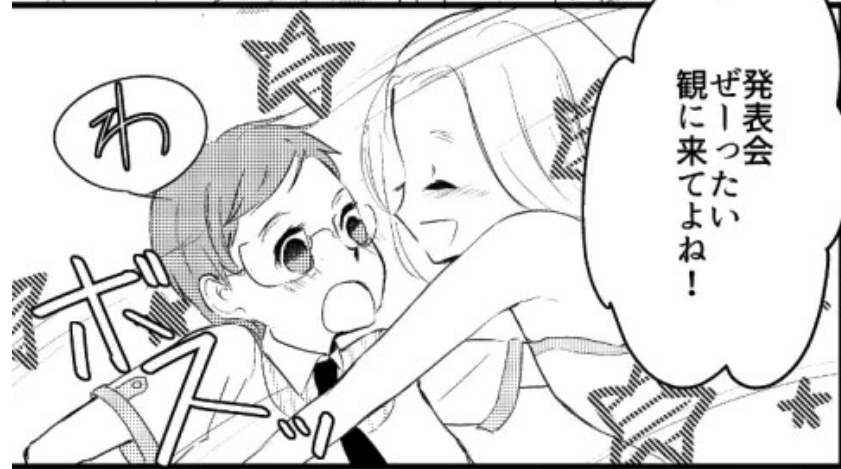
明後日の
バレエ発表会の
衣装なの
似合うかな？

似合ってる
と思うよ

よめちゃんさー
ハッピー



発表会
ぜーったい
観に来てよね！



ルシール！

そういう事するの
やめてっつて
言ってるだろ！

なあに？
そういう事って？

とほけないぞ



私のチュチュ
着てみない？

なに言ってるの
冗談じゃない

たがえ追して!!

おお神よ！
私は罪だと
思うのです

メガネを取った
お兄ちゃんが
こんな可愛い
なんて！

興味がない
わけじゃないけど

実は着てみたいでしょ？
お料理・お裁縫
可愛いもの大好き
お兄ちゃんだもん

お兄ちゃんの
第二の性を目覚め
させてあげる！

でも
一人の時にこっそり
着てみたかった
だけで！

な

てかこのメガネの度
強くない!!

!!



いけないよ
こんなこと...

あた

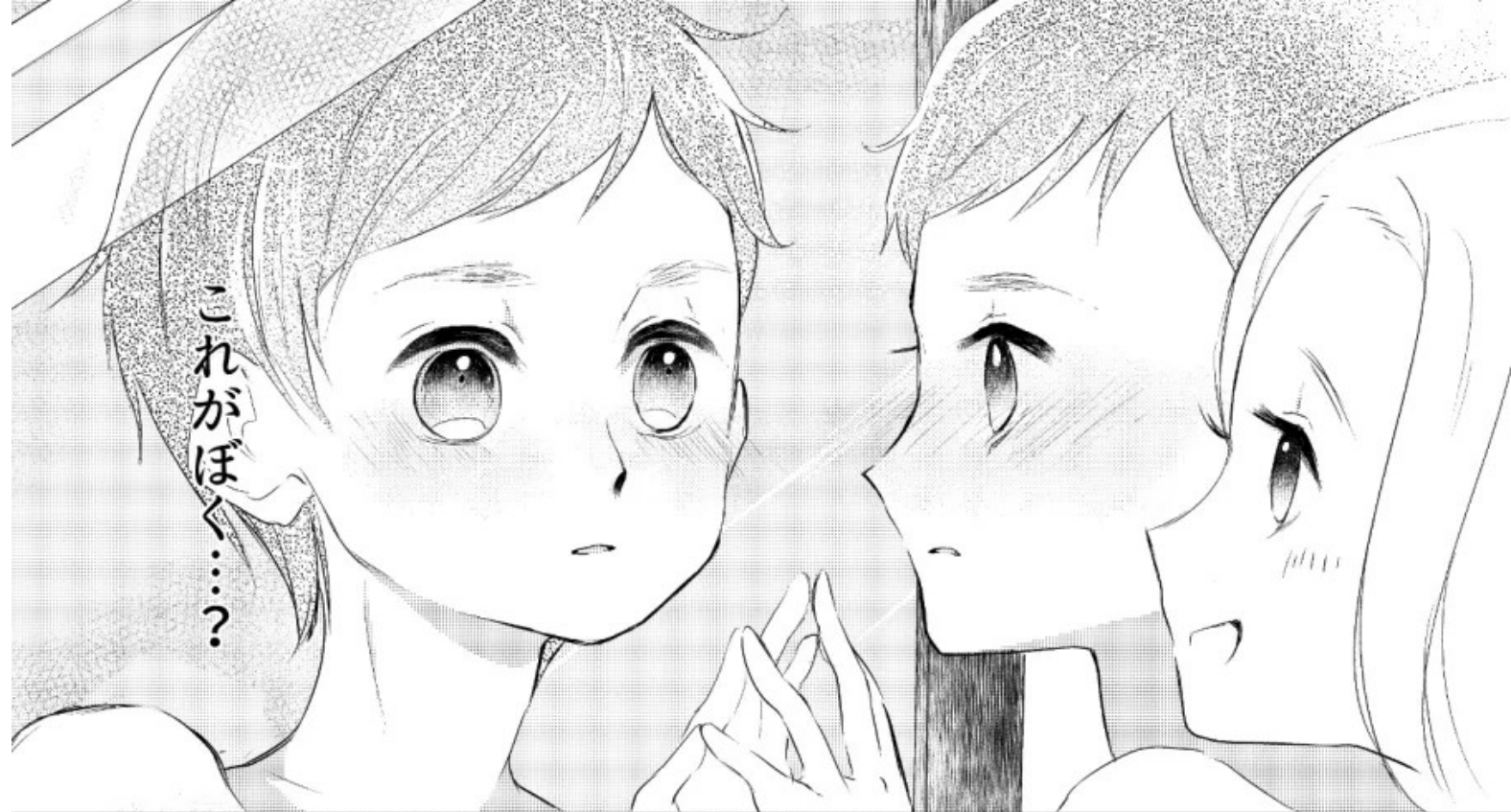
ぼくは
男だもの...

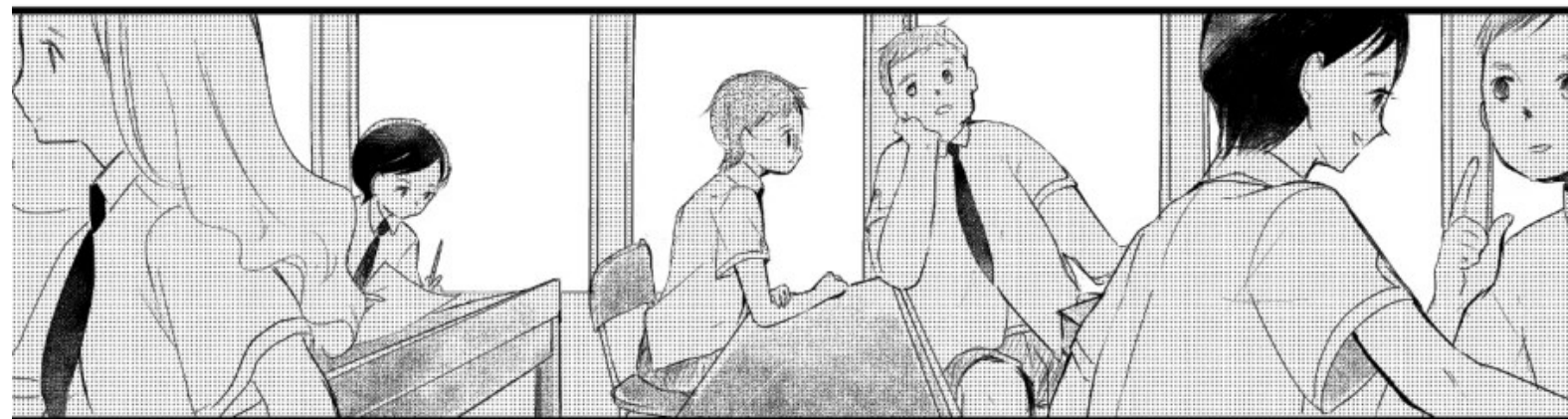
みんなに何て
言われるか...

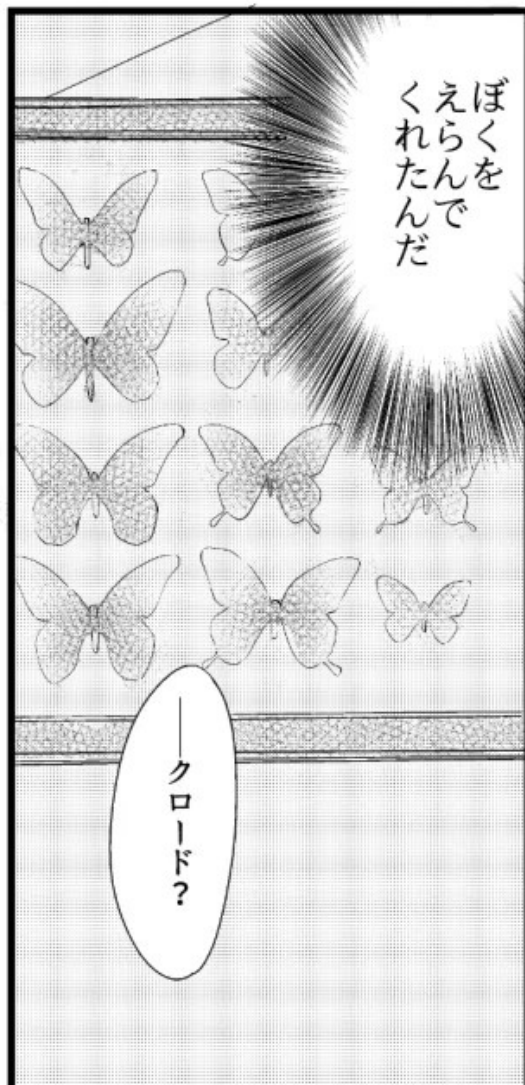
あた
ふた

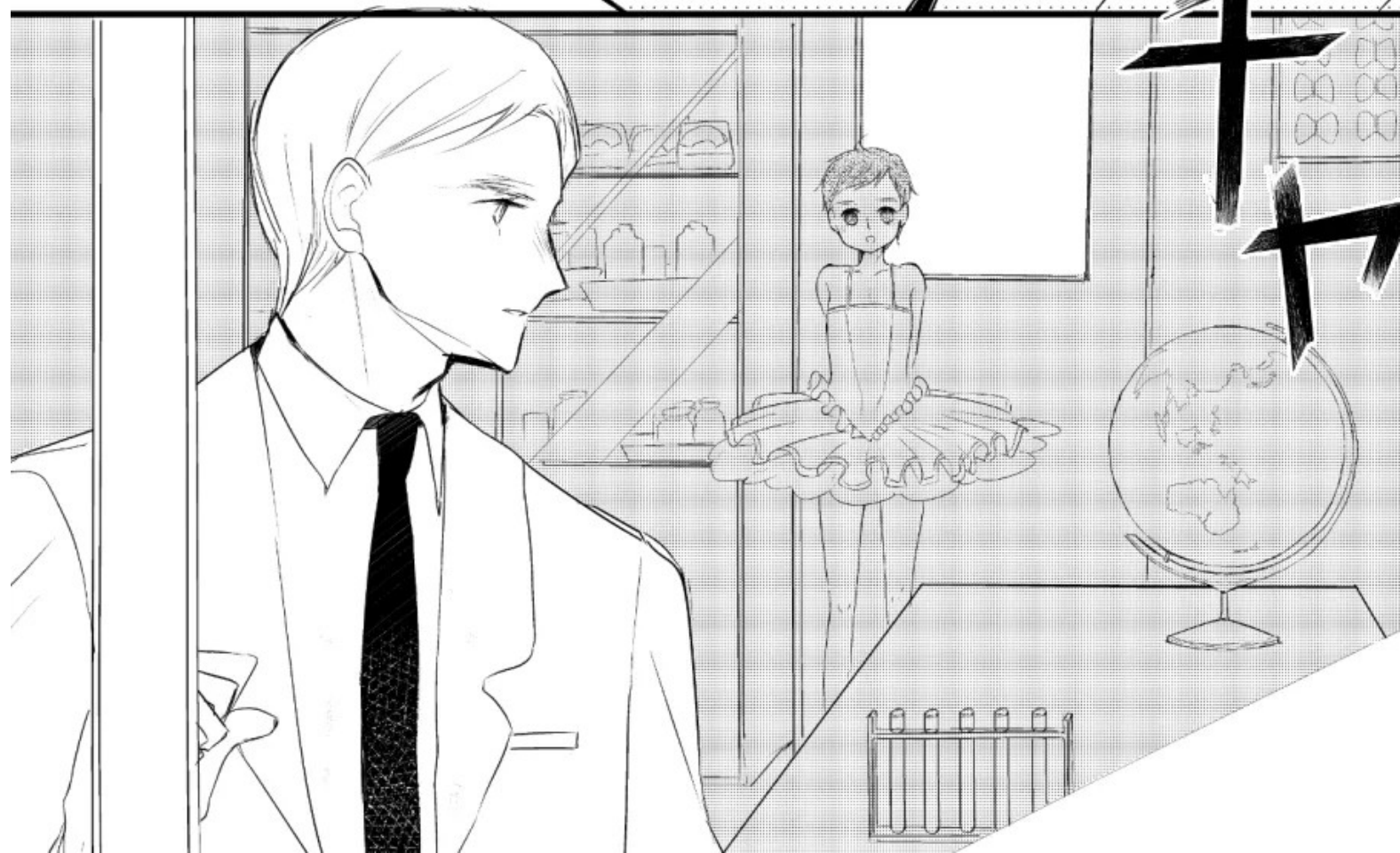
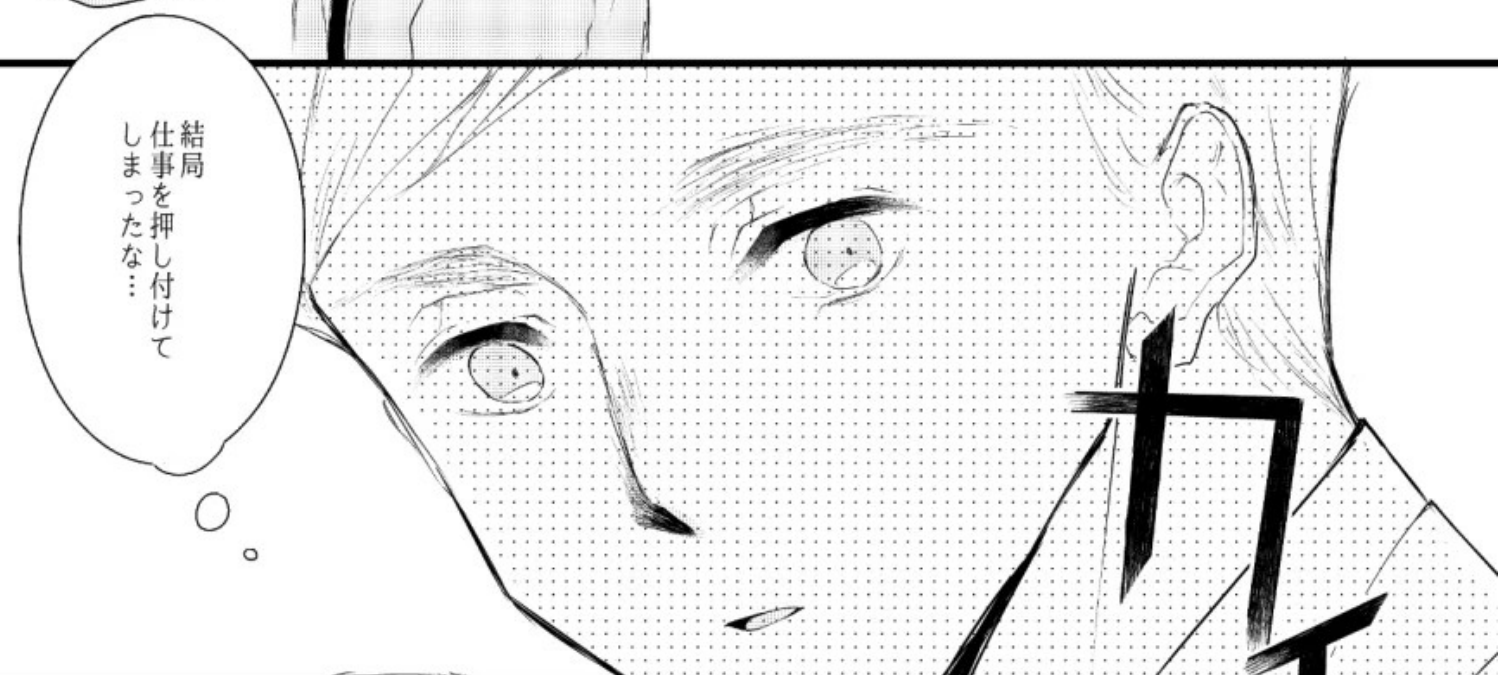
心配しないで
お兄ちゃん

ぜーったい
似合うん
だから♪











クロード…？







い
い
や
で
す
……

全
部
ぼ
く
が
し
た
ん
で
す

だ
っ
て
……

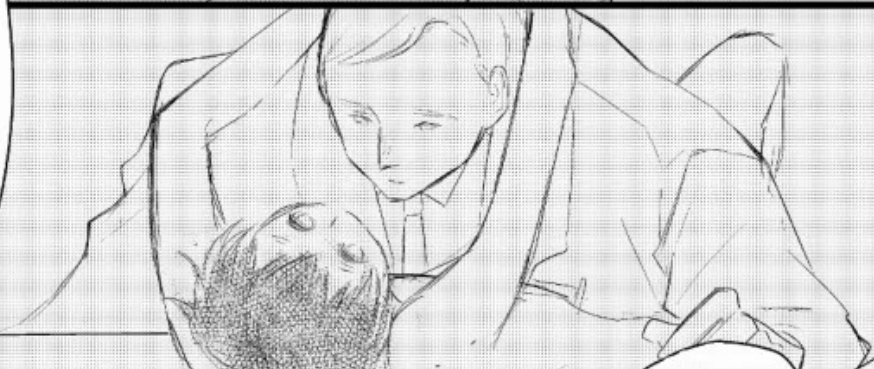
ぼ
く
は







先生
おねがい



ぼくをみて

はあ

はあ

はあ

はあ

恥ずかしいよ！

このまま
踊ってみせて
クロード

ええ！

を広げて
を張って…

本物の
バレリーナ
みたいに

やだ…
よくわかんない
先生……

大丈夫
自信を持って

今日はきみの
特別公演だ

先生も
一緒に踊ろうか
クロード

はいえっ！?

もちろん

君の中でね!



最初

なぜ
バレリーナに
なってきたんだい？

— どうしてだろう
チュチュを着たら
自信が持てたんです

いつものぼくとは
全く違うぼくに
なれた感じがして

この姿なら
先生に愛して
もらえると—

ずっと
好きだったさ

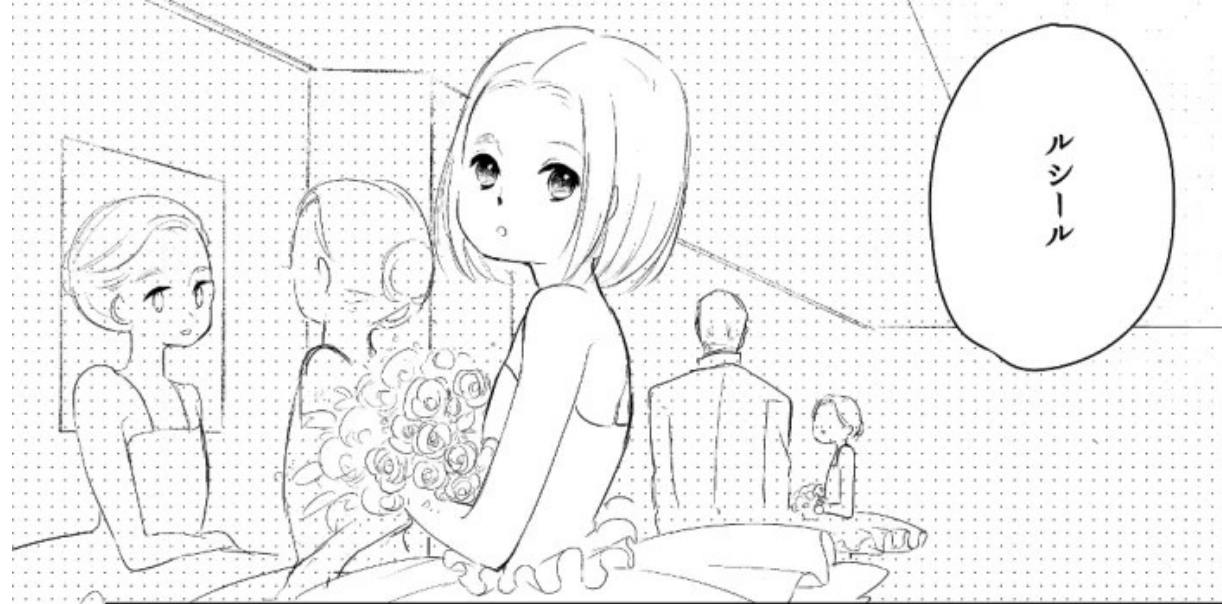
え…

伝えるつもりは
無かった

きみを
愛せる立場では
ないからね

また踊りに
来てくれるかい？

けれど
もう遅いな



ルシール

お兄ちゃん
私の勇姿
みてくれた？

もちろんだよ



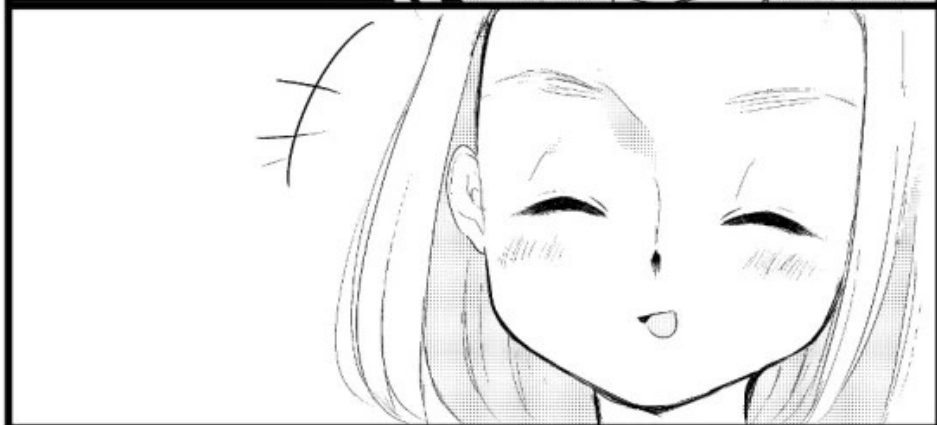
えへへ
いいっばい
練習した
だから！

おんちゃん
かーん 練習したよ

おんちゃんに足がよぎ
なすこいよ
ほくには出さない

また使う
だろうから

直ぐが
直しておくよ



あ
チュチュの裾
ほつれてるよ

えっ
うそー！

いへからっ！
私このままステージに
立つたの！

ギン

よろしくね
お兄ちゃんね！

ぼくは
パレシールみたい
にわけじやない

人前に出るのが
何より苦手だし
思ったことをちゃんと
伝えるのだって
へたくそだ

よう
クロード！！
今日も俺たち
遊んできてよ！！
サンキュー
ヤラーゼ！！
俺たちも帰るからー

けれど

クロード



先生と
二人だけの時

ちよつと用事
があるんだ

今日の放課後
いつもの場所で

ぼくは
貴方のために
踊るんだ

END

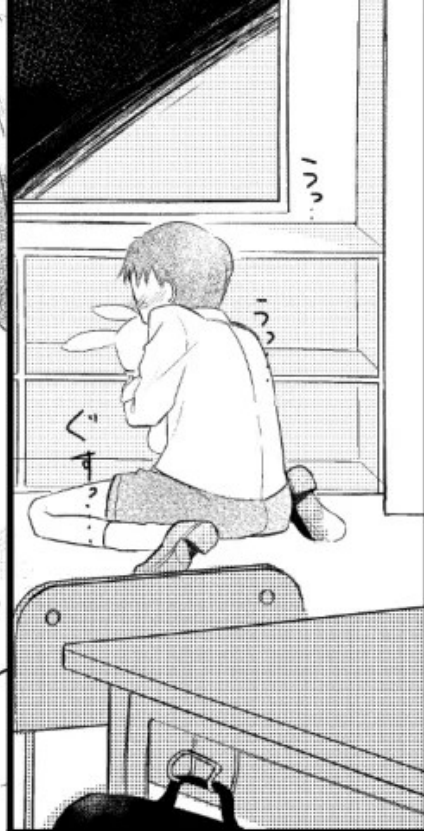
DOJIN
R18
成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

LITTLE
DANCER

初めて先生を
好きになったのは
もうずっと前……

うっ
うっ……



どうしたの？

一年生はもう
帰る時間なのに
何があったの？

せんせい……



みいちゃんに
おわかれを
してるの……

くす

くす……

みいちゃん？
このウサギの
ぬいぐるみかな？

なんで
お別れしないと
いけないの？



ぼくがいっしょだと
みいちゃんが
いじめられちゃう
から……



みいちゃんは
女の子が持つもの
だから

ぽくといっしょには
いられないの…

めそ

めそ



みいちゃんは
クロードくんと
ずっと一緒にいいな！



そんなことないよ！

ほんと？
みいちゃん？

本当だよ！

クロードくんのこと
大好きだよ！

ほくも
だいすきだよ！

お

あ

あ



大丈夫だよ
先生！

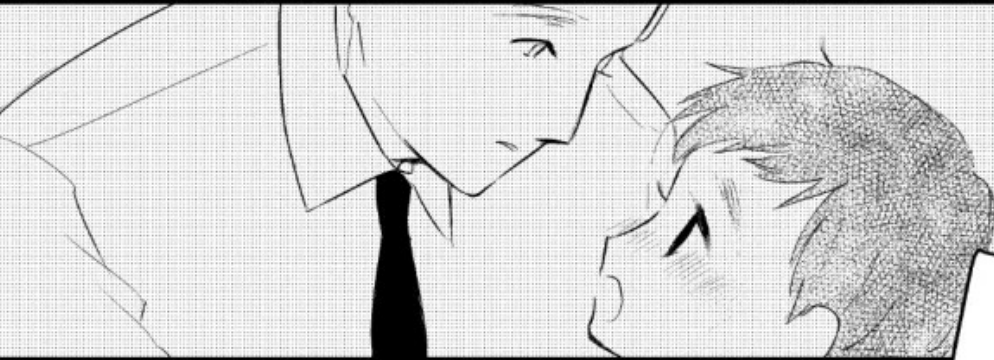
こう見えても
けっこう丈夫に
出来てるんだよ？



だから
もつと教えて
先生



お願いだよ
先生



クロ

あゝ
はらへったゝ



なあなあ
帰りにどつか
寄ってこうぜゝ







大丈夫かい
クロード

あっ



ビク

さっきぼく
すっごく大きな声
出しちゃった...



だれかに
聞かれちゃった
かな...

あんまり大きな声
出しちゃダメだよ

ごめんなさい



ちゃんと口に
手を当てて
おくんだよ

ほんとに
いいのかな

ハア

ハア

こんなに
気持ちよくって
いいのかな

先生のおうち
ですか？

ああそうだよ
学校だと満足に
できないだろ

先生のおうち

ドキドキするなあ







ぼくの一番を
先生に見てほしい

クロード

ぼくそんなに
変でしょうか？

フリルのスカートも
花柄ワンピースも
全部好きなんです

女の子になると
自分を信じられる
んです

先生には
そんな僕を
見てほしい

ふむ
プリーツかね…
女の子と呼ぶには
ほど遠い……

クロード丁度きみに
プレゼントがあるんだ

ぴらっ♡



喜んでくれた
かな？

女の子の下着だ…

ここは
いたい…

買って来たんだよ
隣の下着屋で

はじめての子が
つける
とっておきの
下着をね

先生って
勇気あるな

記念に
シャッター切ろうか？

だめです!!

何んか風～



もっと
スマイル
頼めるかな？

いいね
クロード
こっちむいて



あ...

今日だけは...

今のきみは
女の子なんだから



きっと今日は
特別なんだ



いつもは二人して
わざと見ないふり
したり

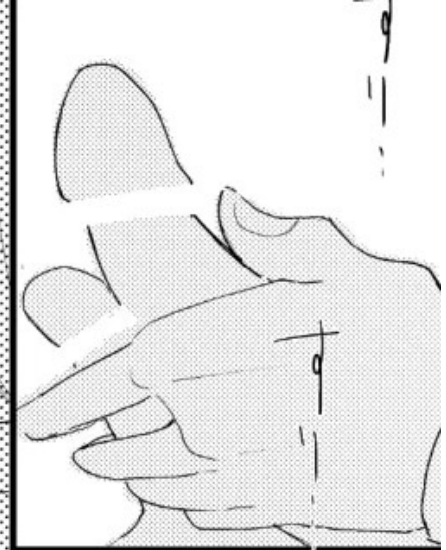


二人の時も
いつも人目を
気にしてたけど

クロード
もっと楽しそうに
してもいいんだぞ



なんか
今日の先生
変だ…



いつもより
変なことばっか
するし

いつもの
優しい先生
じゃないよ…

あ、
だめ？

先生…

先生…

あん

どうしちゃったの？
先生……？





先生
さつきからずっと
ぼくのこと見てる



ほんとはずっと
こうしたかった
のかな

あん♡

ずっと

ずっと

あっ：
あ♡

ずっと我慢して
いたんですね
先生

まだ幼い
ぼくのために

もっと先生を
感じさせて
ください

好きです
先生



ぼくを先生で
いっぱいにして

午後はどこか
出かけようか
クロード



きみの
行きたい所へ



ぼく
夢でした



先生とこうして
並んで街を歩くのが



ちよつと前まで
両想いになるのも
夢のまた夢だったのに

全部
叶っちゃった

ルシール

探したよ
一人でどうか
行っちゃうんだもん

ごめん

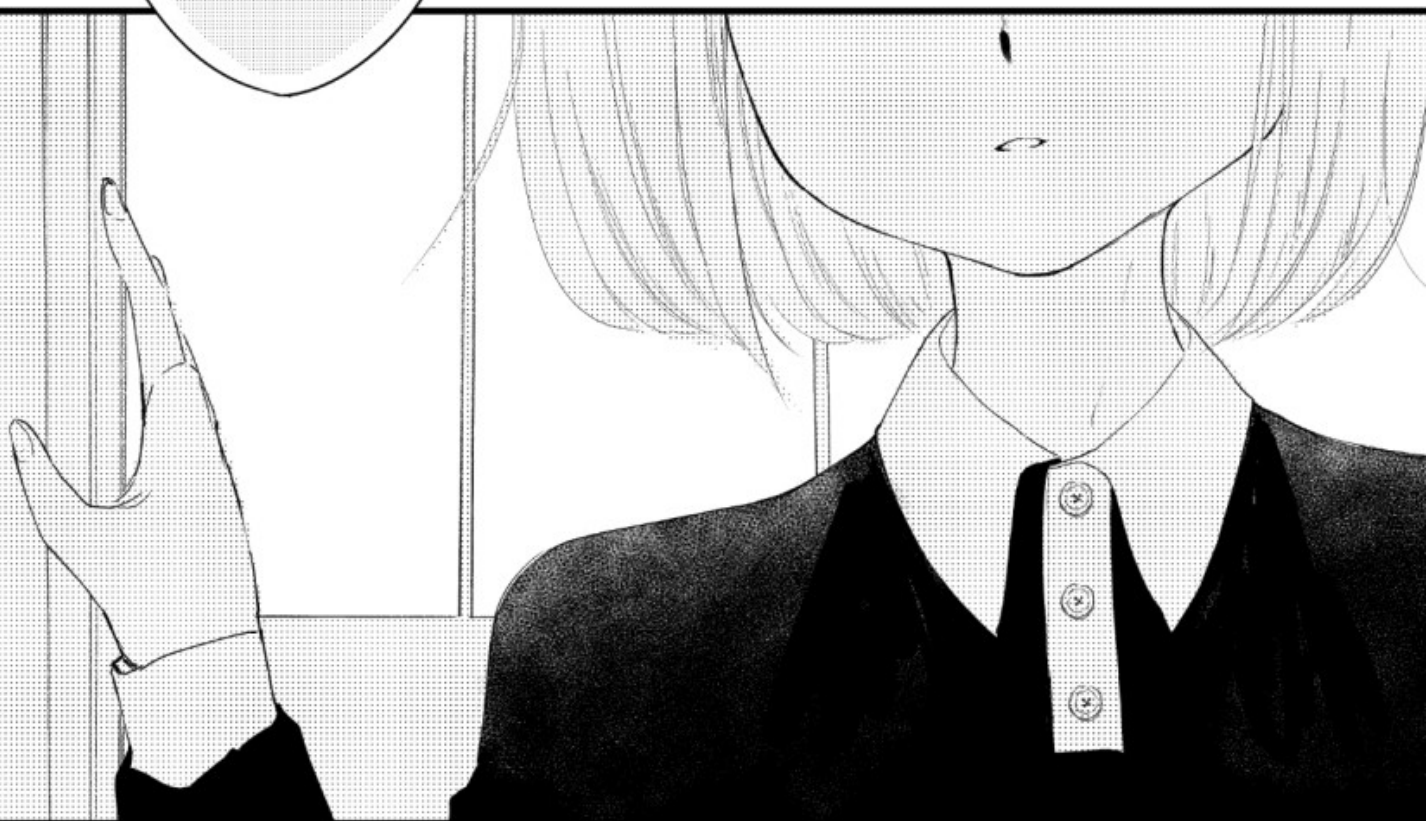
もーっ

summer
sale



お兄ちゃん？

やあ
クロード



ざーんねん
でした！

珍しいね

今日は来るのが
早いじゃないか

まだ学校に
生徒たちが
いるだろう



お兄ちゃん
じゃなくて



きみは
クロードの…



妹の
ルシルよ

いつも
お兄ちゃんが
お世話になってます



今日はね
先生と取引に
来たの





ねえ先生

もつと可愛い
お兄ちゃんが
見たいと思わない？

DOJIN

R18

成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止

LITTLE DANCER





ねえ 先生

もっと可愛いお兄ちゃんが
見てみたいと思わない？



きみは何を
考えているんだね

クロードを見世物に
するようなことは
出来ないよ

あら

わたしはね
欲望の共有を
お願いしてるの

私にできないことを
先生にしてほしいの

はあ

はあ

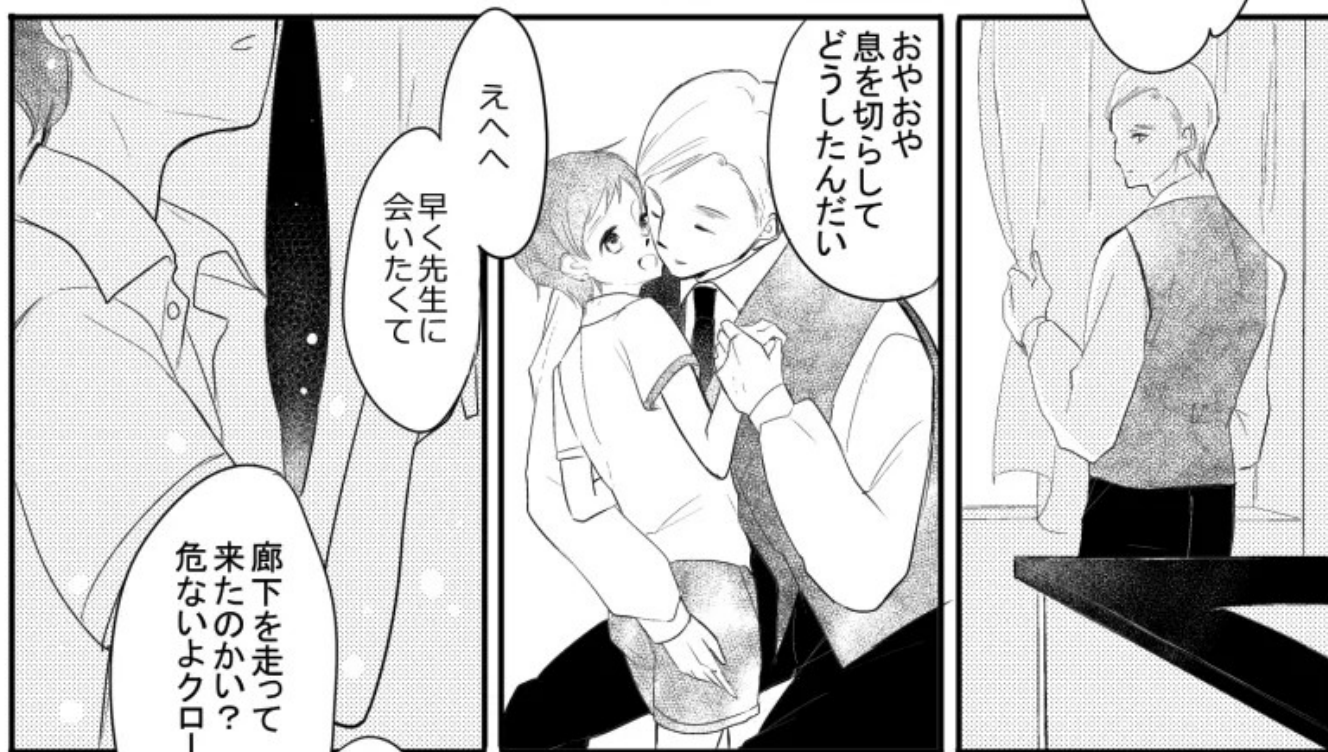
考えてることは
一緒じゃない
かしら？



はあ



先生！



おやおや
息を切らして
どうしたんだい

えへへ

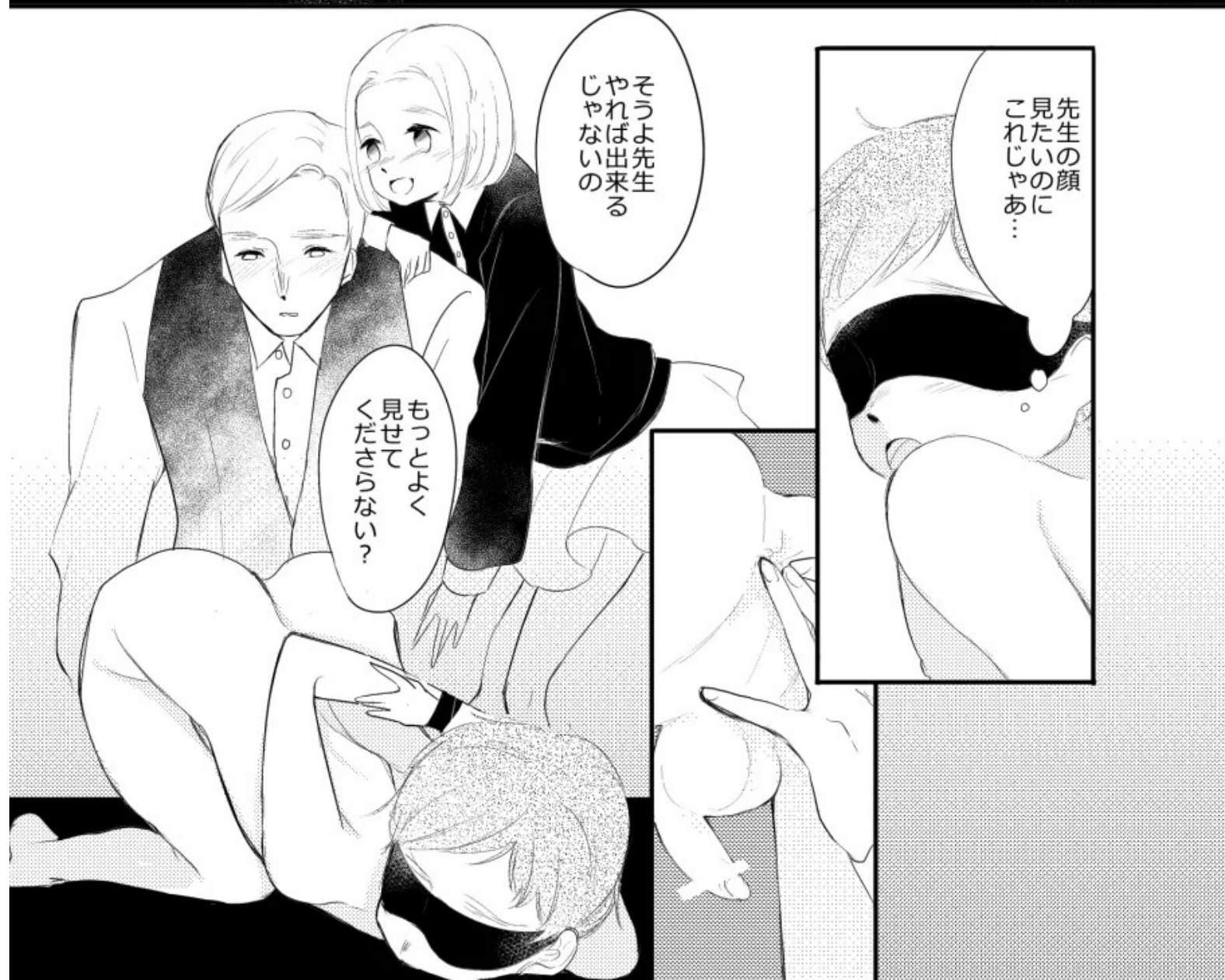
早く先生に
会いたくて

廊下を走って
来たのかい？
危ないよクロード

いけない子だ



きみには
お仕置きが
必要なようだね





私の可愛い
おにいちゃんを

先生のおちんちん…
確かな質量を
もっていて

ずいぶん熱い



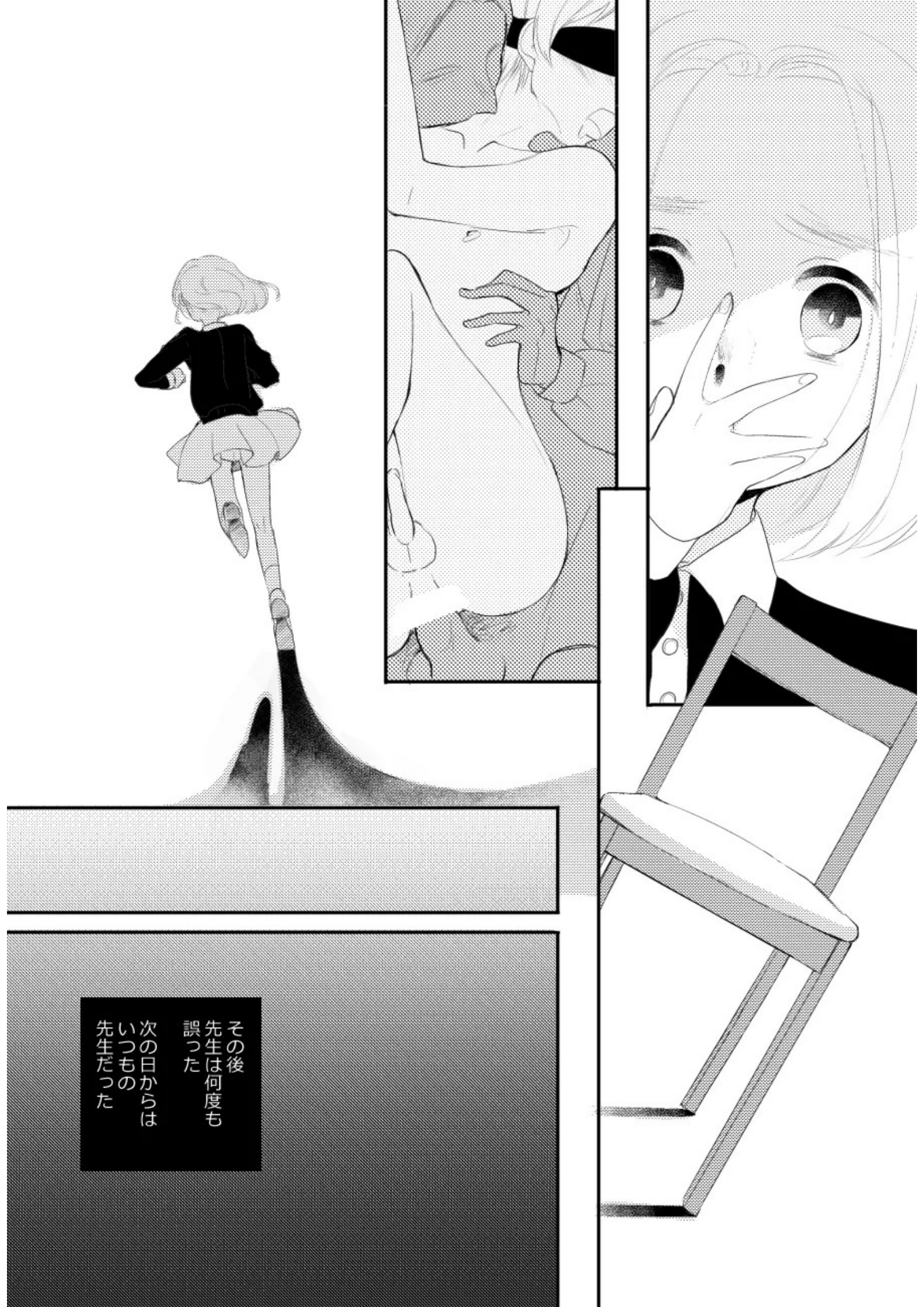
先生の熱量が
ぼくのおちんちんに

じわじわと
伝わってきて

おしん
あつこ



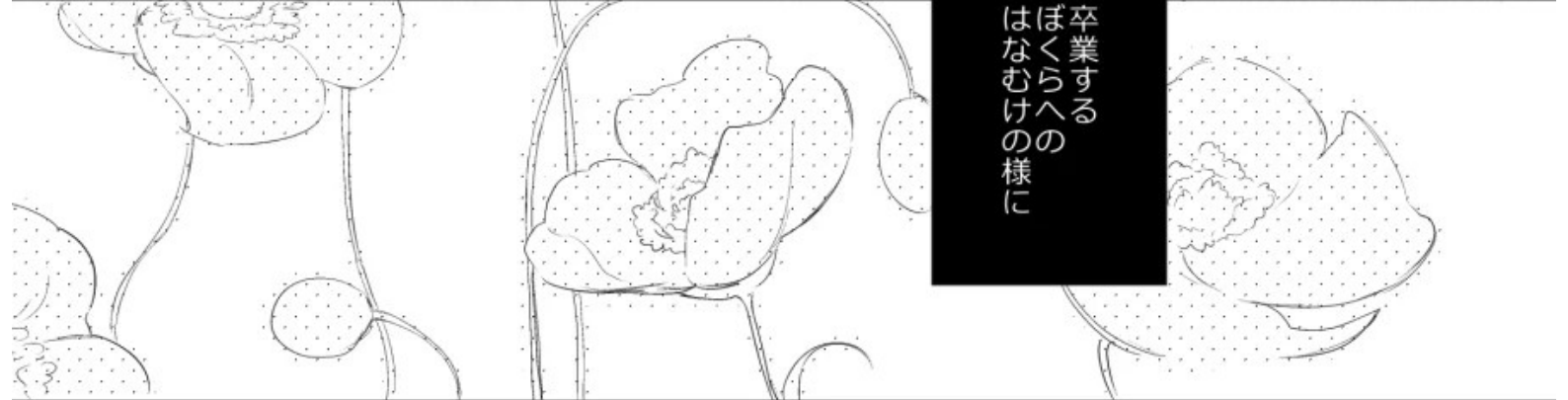




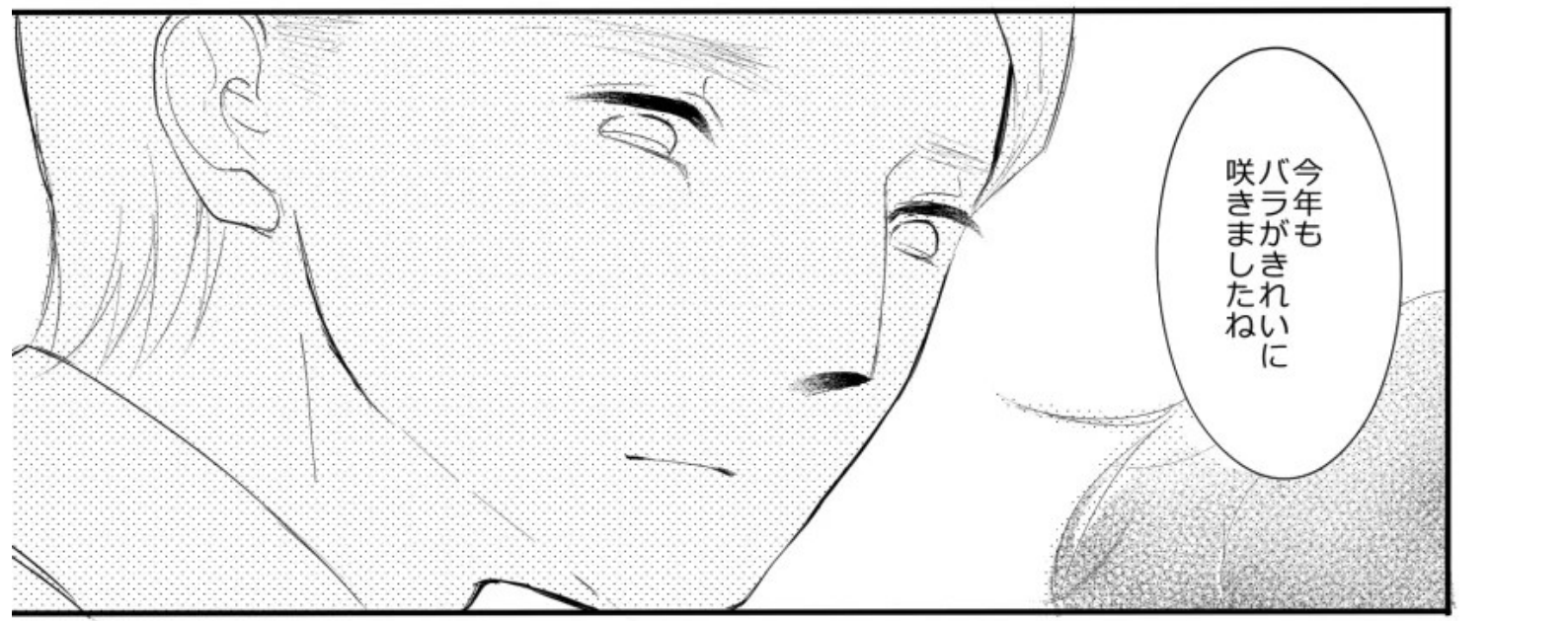
その後
先生は何度も
誤った
次の日からは
いつもの
先生だった



先生と育てた
中庭の花々は
3学期になると
一番美しい表情を
見せる



卒業する
ぼくらへの
はなむけの様に



今年も
バラがきれいに
咲きましたね



そうだね
この中庭は
私たちに庭だ

きみ以外の生徒が
集まらなくて
いつも二人で
世話をした

私はその時間が
何よりも
愛おしかった

だがそれは
間違いだったのかも
しれないな



これから
私よりも
友人を大事になさい

その日以来

ぼくらの中庭は
みんなのものに
なった

窓越しに
見かけた先生は
なんだか別の人
みたいで

卒業を目前にした
ぼくらは

ただ漫然と
別れのソプラノを
練習していた



このまま

何も無かった
かのようにして

いつか

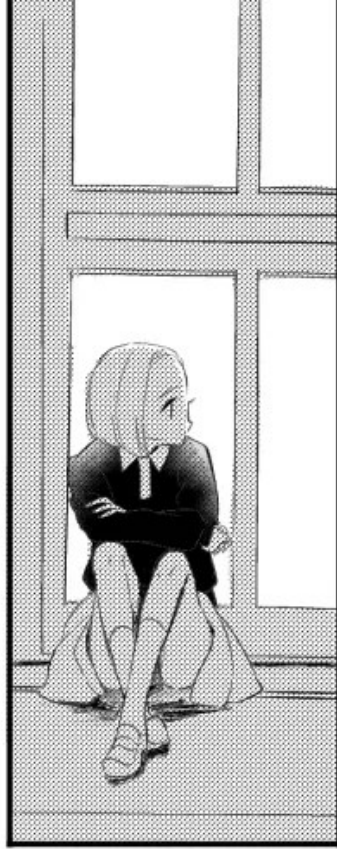
先生は
ぼくを忘れて
いくのかな

そんなの
絶対だよ

どうして
どうしてなの
先生

あんなに
大好きだって
言ってくれたのに

ぜんぶ
無かったことに
しちゃうのかな



ぼくが
もうすぐ
卒業だから？

何度もして
ぼくに
飽きちゃったから？





ぼくが大人に
なり始めたから？



卒業しても
先生は

ぼくのことを
好きでいて
くれるのかな

先生はぼくを
好きになつて
くれるのかな

大人になって
再び会ったとき





お別れなんて
したくない

大人になんて
なりたくないよ

先生





あ先生…



ぼくの歌を
聞きに來て
くれたのかな





きっと
ぼくはずっと
おかしかったんだ

先生を好きになったり
女の子の恰好をしたり



ぼくの心は
ずっと病気
だったんだ



どとういたの
クロードー!





ちがうよ
なんでもないんだ

なんで
泣いてるのか
ぼくもわからない

泣いたって
みんなを困らせる
だけなのに



ごめんね
クロード

なんで
泣いてるの？

やっぱり給食
食べたかったんだ

ぜんぶみんなながら
食べちゃったから



クロード

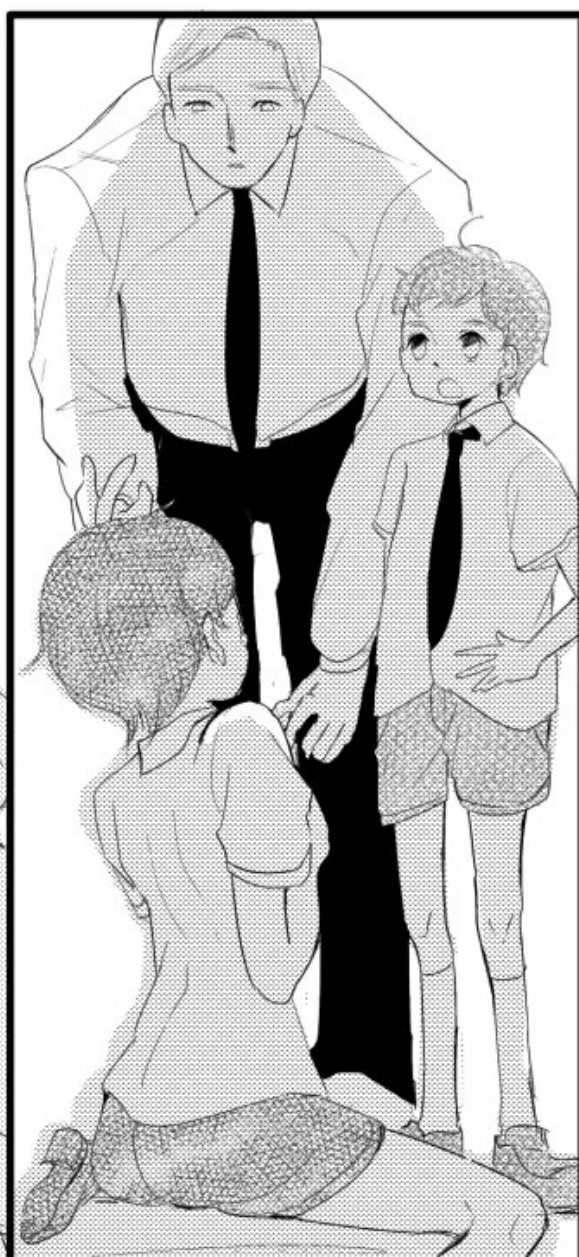


大丈夫か
クロード！



クロードは先生が
保健室へ
連れていくから

みんなは
歌の練習を
続けていなさい



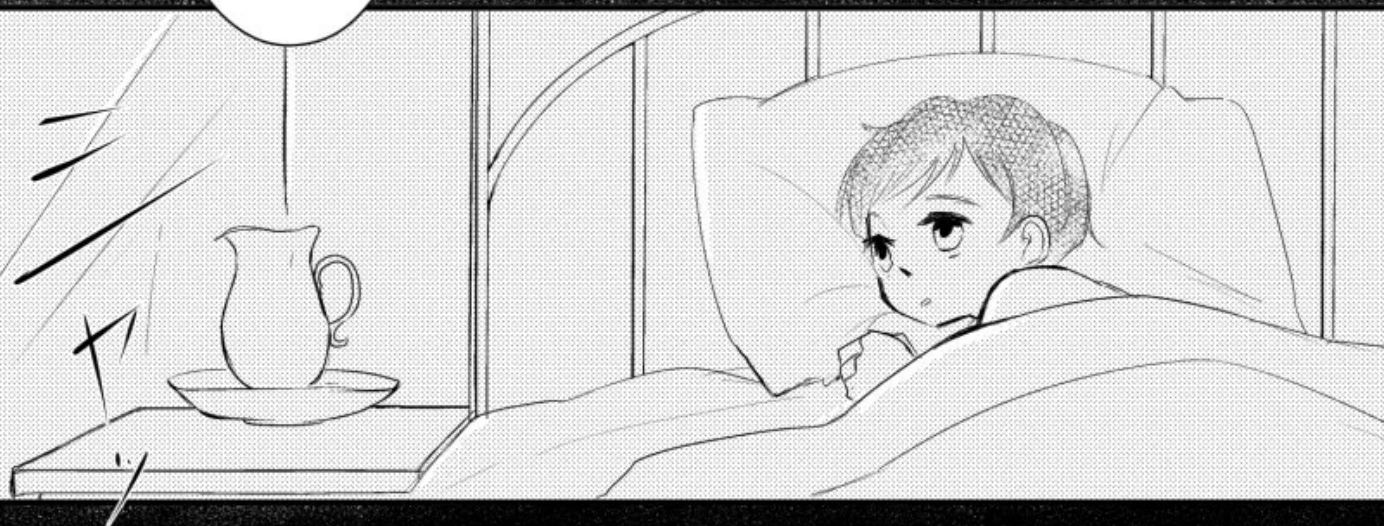


先生の
心臓の音がする

温かくて
安心する音

帰りの時間まで
眠ってなさい

時間になったら
起こしに来るから





先生



待って
先生









これが私だ

私はこれが怖いんだ
きみを求めてしまう
この自分が
いつかきみを
壊してしまうのでは
ないかと



みてくれ
クロード



よかった…
ぼくを嫌いになったね
わけじゃないんですね



よくないよ

外部に
関係が知れたら
私は犯罪者だ

そのことに保身して
きみを大切にできない
なんて

私はきみを好きでいる
資格なんて無いよ



そんなの関係ないよ

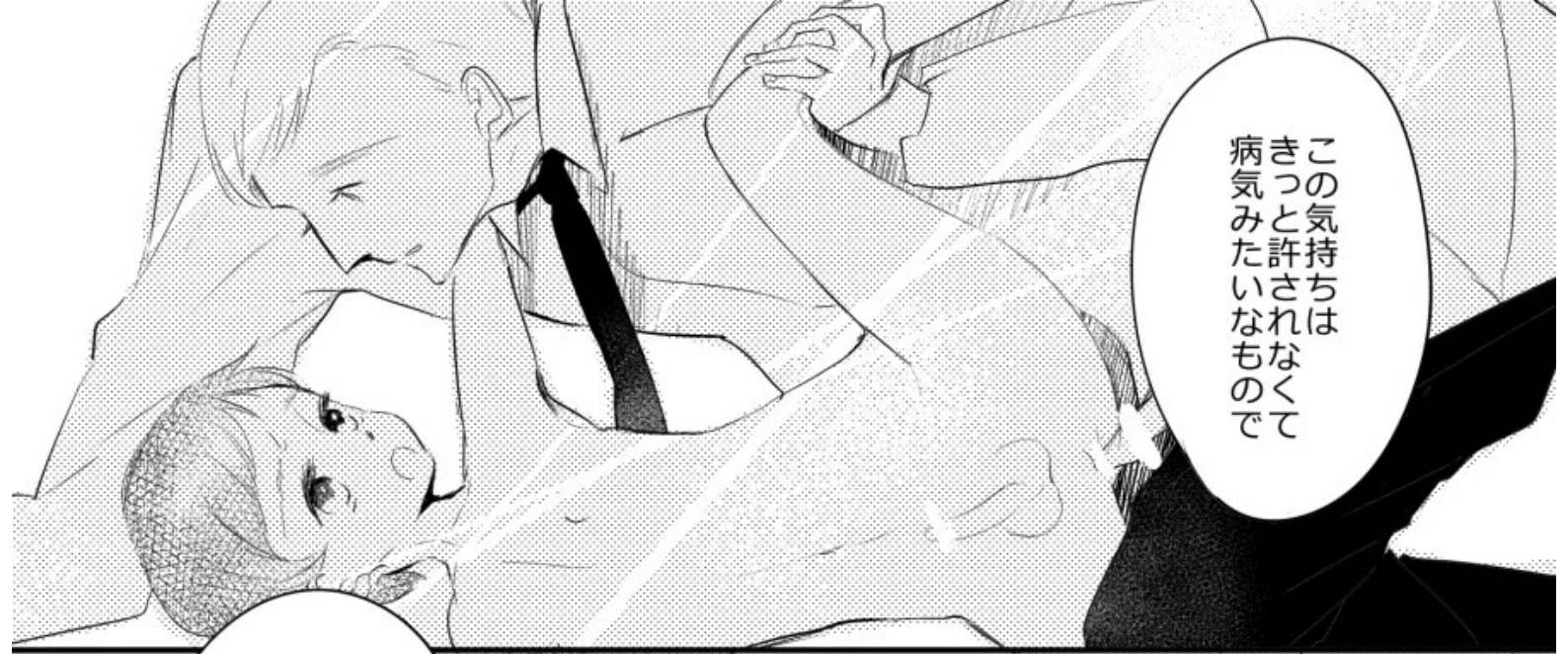


ぼくは
壊れたっていい

先生に
求めてもらえるなら



ずっと
ずっと
不安なんだ



この気持ちは
きつと許されなくて
病みたいなもので



そのことを考えると
夜も眠れないくらい
悲しいけど



でも今は
そんなほうが
許される気がして
すごく安心するんだ



クロード



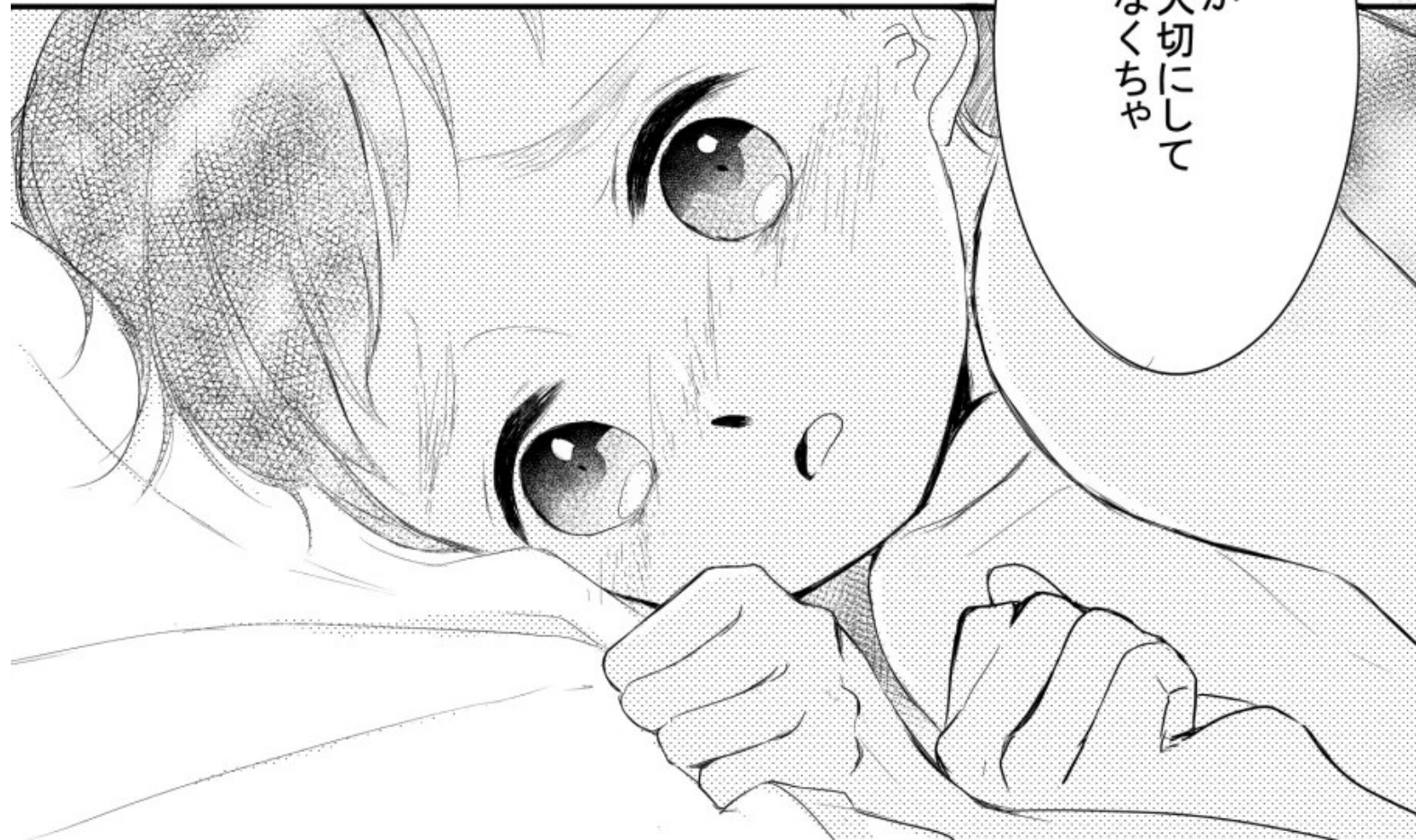
きみは病氣
じゃないよ

きみの心は
治さなきゃいけない
ものじゃない

きみ自身の
気持ちなんだ



きみが
一番大切にして
あげなくちゃ





大好きだよ
クロード

そのときだ

きみが大きくなるのを
ずっと見ていたよ

この学校に
入学した時から
ずっと

これからだって…

そのとき
先生が僕の心に
住み始めたんだ



先生はいつも
見守ってくれている



ぼくの心のなかで
ずっと



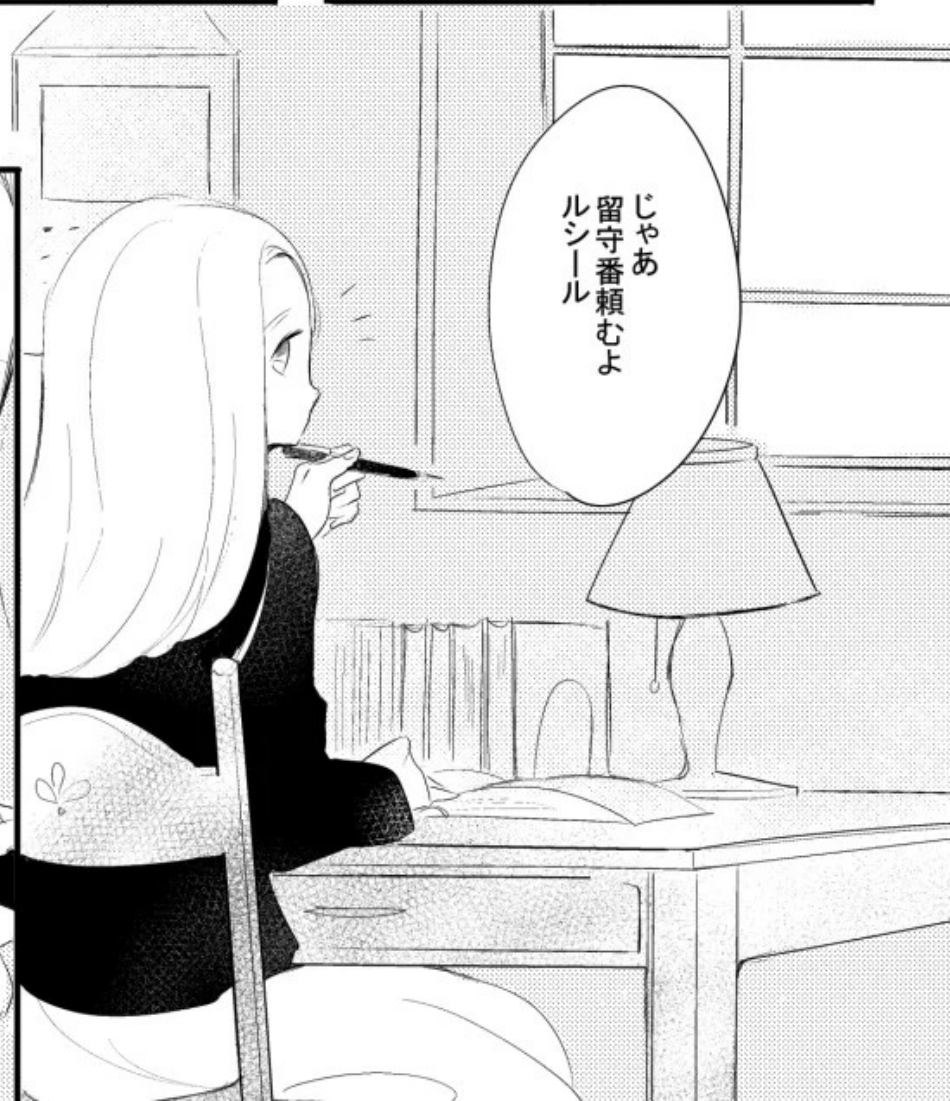
けれど
ぼくは大丈夫なんだ

それから
卒業して以来

先生に会ったことは
一度もなかった



あ
お兄ちゃん!



じゃあ
留守番頼むよ
ルシル



ぼくは休日になると
女装して街を歩く

この街のどこかに
先生がいるような
気がして



また私の服
借りたでしょーっ！





ああの！

いつだって
心の中で先生が
抱きしめてくれる



すみません

ちよつと
いいですか？



だからぼくは



ぼくは
どこにだって
いけるんだ



先生！



ク
クロード！

先生
おお久しぶりです

ずっとあなたを
探していたんです